

理系女性研究者の研究力アップ・正規雇用への側面支援



国立大学法人 神戸大学

再チャレンジ！
女性研究者支援神戸スタイル

学生数：16,942(2008/5/1 現在)
教員数：3,165(2008/5/1 現在)
沿革等：1902(明治 35)年に高等教育機関として設置された神戸高等商業学校を開学の起点とし、100年をこえる歴史をもっています。



全学あげて女性研究者採用比率20%を目指しています

★神戸大学男女共同参画学長宣言、神戸大学男女共同参画推進基本計画、女性研究者採用比率を向上させるための達成目標と積極的是正措置の策定

★学長裁量経費による育成研究員の採用(計4名)

正規雇用を目指し、学内でOJT。1名を平成20年4月に神戸大学助教に採用。

★女性研究者人材バンクの登録者30余名。研究者公募情報の提供

★キャリアカフェによるロールモデルとの出会い

メンター制度による若手女性研究者への激励と助言。ロールモデルとの自由な話し合いの場の設定。学内外の意識改革。メンター登録者約20名。

★子育て中の研究者支援

研究支援員を配置し、ワークライフバランスを実現。

★「男女共同参画」授業の開講

学生への教育を通じた全学の意識改革。全学的な教員体制による授業。

★「ひょうごリサーチウーマンサミット」開催による地域の他大学との連携

★女子高校生対象のオープンキャンパスを開催し、理系進路選択を支援

★シンポジウム、全学意識調査、男女共同参画推進室便り等を通じた意識改革

★男女共同参画推進室及び神戸大学男女共同参画推進委員会が活動を支援



キャリアカフェの様子

総括責任者：野上 智行 神戸大学長

実施責任者：朴木 佳緒留 男女共同参画推進室長

連絡先：男女共同参画推進室

「神戸スタイル」プロジェクトチーム

TEL&FAX:078-803-5471

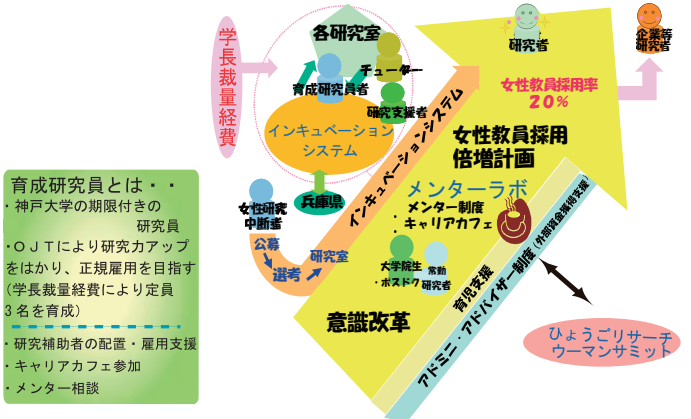


神戸大学 「再チャレンジ! 女性研究者支援神戸スタイル」

目的

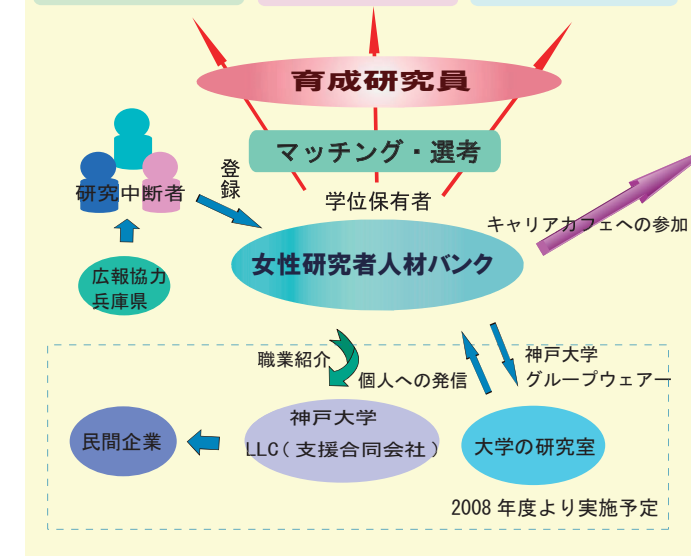
1. 女性の研究中断者に正規雇用への道を拓く。
 - ・・・インキュベーションシステムによる育成研究員の研究力アップ
2. キャリアカフェを開催する。
 - ・・・ロールモデル、メンターとの出会いの場を提供
3. 常勤75%パート職の新設と新保育所(夜間・病時保育)の設置をする。
4. 女性研究者採用比率の20%達成を目指す。

事業概要



インキュベーションシステム

| | | |
|--|---|--|
| <p>山本英子さん (工学研究科・機械工学専攻 創造設計工学) 「研究補助員をつけてもらうことでスムーズに新しい環境で研究が始められ、この制度によって研究の幅を広げることができる」</p> <p>(言語データの分析中)</p> | <p>日下部りえさん (理学研究科・生物学専攻 生命情報伝達) 「子育てと研究の両立に対する理解と、研究補助員の配属もあり、落ち着いた研究ができる。」</p> <p>(研究対象のメダカの水槽)</p> | <p>新田紀子さん (工学研究科・機械工学専攻 材料物性学) 「技術力の高い先生方との研究は、私自身の研究力アップにつながると思う。」</p> <p>(電子顕微鏡による実験)</p> |
|--|---|--|



シンポジウム

男女共同参画シンポジウム 2007. 7. 30 開催
 内閣府男女共同参画局長の板東久美子氏、中央大学教授の広岡守徳氏、神戸大学特別顧問の相馬芳枝氏の講演による男女共同参画シンポジウム「神戸スタイルで行こう!」を開催しました。大学内外から220名の方々の参加があり、大盛況でした。講演の後に続く、パネルディスカッションでは、会場との活発な意見交換もあり、意義な会となりました。



メンターラボ

平成21年度

体制充実! 活動周知! コンテンツ充実!

- 「経験豊かで優れた先輩研究者」で構成されるメンター陣による個別相談制度
- 多彩なゲストとお茶を飲みながら神戸大学内外の学生及び研究者によるフリートーク
- 男女共同参画推進室ホームページ・メンターラボサイト・学内外研究者支援リソース活用術・キャリア形成支援情報

男性を巻き込む
 人材バンク・大学構成員 理系女性の連携向上
 生の声 吸い上げ

| | | |
|------------|-------------|--------------|
| メンター制度 推進中 | キャリアカフェ 推進中 | 研究支援情報提供 準備中 |
|------------|-------------|--------------|

平成19年度

メンター制度 30人体制(2008年1月現在19人)による個別相談
 【メンター】 30~70歳代の現役教員、名誉教授
 【相談内容】 ワークライフバランス、博士課程進学と将来設計、研究者の心構え、大学院生活への順応
 【のべ相談件数】 19件

キャリアカフェ のべ参加人数 111人(4回実施)

【これまでの話題】

- 多様なキャンパス・ライブイベント
- 結婚・単身赴任
- 子育て一家族の支援・職場の支援
- 産官民一研究環境・姿勢の違い
- リーダーシップ-女性と男性
- これからの研究者に必要な能力

【今後の話題】

- 分野に特化した男女共同参画推進の意識改革
- ワークライフバランス実現-インターネット活用術-
- 理系女性研究者の育ち方、育て方
- ベンチャー

